

(2026年5月 25 日発表)

5月25日～「静岡市SDGsチャレンジ連携アワード」を募集開始

静岡市では、SDGsの達成に向けた取組のうち、事業所や団体などが連携して実施している事例を対象とした「静岡市SDGsチャレンジ連携アワード」を、5月25日(月)から8月7日(金)まで、全国から募集します。

【趣旨・背景】

- ・SDGsとは、2030年までに持続可能でより良い社会を実現するため、国連が定めた17の国際目標です。静岡市では、第5次静岡市総合計画に掲げる「共働・共創」の考え方のもと、市民の皆さまに加え、企業や団体、大学、NPOなど、さまざまな主体(ステークホルダー)と連携し、「共生・福祉・健康」や「環境・森林」などの各分野における目指すべき未来像の実現に向けた取組を進めています。
- ・しかしながら、本市の抱える課題は多様であり、単独の取組のみで解決できるものではありません。行政だけでなく、さまざまな主体同士が連携し、総合的に取り組むことが重要です。
- ・このため、SDGs達成に向けた取組のうち、目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」に沿った、事業所や団体などが連携して実施する優れた事例を募集します。

【アワードの概要】

- ・本アワードは、資金力の大きさではなく、社会的に新規性がある取組や、応募団体にとって新しい分野への挑戦など、意欲的で挑戦的な取組の表彰を通して、優れた事例を広く共有します。
- ・2021年から実施しており、今回で6回目の開催となります。これまでに延べ 27 件の取組を表彰し、事例集では 117 件の事例を紹介してきました。
- ・表彰されたグループには、賞金を贈呈します。また、表彰の有無にかかわらず、応募いただいた全ての事例を事例集として取りまとめ、公表します。
- ・応募いただいた団体にとっては、表彰や事例集への掲載による広報効果が期待できるほか、他の事例を知ることで、新たなビジネス展開や連携機会の創出につながります。

応募期間:2026年5月25日(月曜日)から2026年8月7日(金曜日)まで

応募対象:SDGsの達成に資する取組を行っている、2以上の異なる事業所または団体が連携して実施した事例や取組です。なお、事業所などの所在地は問いません。

表彰部門:大賞(賞金 25 万円)、アクション賞(賞金 10 万円)、ユース賞(賞金 10 万円)

応募方法:専用フォーム(<https://logoform.jp/f/q08c2>)から応募できます。

詳しくは、別添チラシ又は静岡市ホームページをご覧ください。

静岡市 HP:<https://www.city.shizuoka.lg.jp/s2934/s013126.html>

【問い合わせ先】

総合政策局 総合政策課政策(静岡庁舎 12 階)、担当:岩崎、井関 電話:054-221-1022

【別紙資料等】

有(募集案内チラシ)



SDGs チャレンジ連携アワード

連携した取組を募集中！

募集期間

2026年5月25日～8月7日

応募方法

左記QRコードもしくは下記サイトから、案内に従ってご応募ください。

<https://logoform.jp/f/q08c2>



SDGsチャレンジ連携アワードとは

2以上の企業・団体によるSDGs達成に向けた取組を表彰します。企業・団体のパートナーシップにより、新しい分野への挑戦的な取組を促進させるための事業です。



応募のメリット

メリット1

情報発信効果

- 応募された全ての取組を事例集として掲載、配布
- 表彰式の開催による露出効果
- 2027年1月開催予定のSDGsイベントへの出展案内



メリット2

連携の強化

- 業種を超え、様々な事業所・団体と連携するきっかけになる

表彰部門

大賞	25万円
アクション賞	10万円
ユース賞	10万円

問合せ先

静岡市 総合政策課 政策企画第2係

☎ 054-221-1022



スケジュール

2026年5月25日 応募開始
8月 7日 応募締切
12月ごろ 受賞事例発表(市HPにて発表)
2027年1月 表彰式

2025年度SDGsチャレンジ連携アワード 大賞受賞事例

『インクルーシブ防災活動でつながる、災害時にも誰一人取り残さない地域づくり』

地域住民と保健福祉専門職で構成される実行委員会を中核に、地縁組織、学校・PTA、行政・社協、福祉施設、大学、企業など多様な団体等の参加・協力を受け、福祉と防災が融合する参加型で実践的な取組。

評価のポイント

巻き込み・継続

「誰一人取り残さない」というSDGsの特に重要な理念を体現している取組。地域を巻き込みながら、世代・産官学を超えて、多年にわたって取組が続いていることが評価された。

取組のきっかけ

地域住民の主体性

静岡市障害者協会が実施した宿泊型防災訓練に、地域住民や保健福祉専門職が参加・協力したことがきっかけ！2016年から活動を開始し、バージョンアップしながら継続・発展させている。

西豊田学区地域支え合い
体制づくり実行委員会の皆さん



SDGsとは

Sustainable Development Goalsの略称で、2015年9月、ニューヨークの国連本部で行われた国連サミットで採択され、2030年までに達成を目指す国際目標のことです。

「誰一人取り残さない」という理念のもと、貧困や不平等、格差、気候変動・環境汚染など、様々な問題を解決するための17の目標を設定しています。

静岡市の取組

静岡市は2018年に「SDGs未来都市」「SDGsハブ都市」に認定され、若者や企業・団体の取組をつなげ、発展していくための伴走支援や、SDGsの世界モデルとなりうる「暮らし方と社会システム」づくりに取り組んでいます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



静岡市SDGsウェブサイト

<https://www.city.shizuoka.lg.jp/p008404.html>

